

平成24年度

小諸市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況審査意見書

小諸市監査委員

25 監第 11 号
平成 25 年 8 月 9 日

小諸市長 柳田剛彦 様

小諸市監査委員 依田 茂美

小諸市監査委員 別府 福雄

平成 24 年度小諸市一般会計・特別会計決算
及び基金の運用状況の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された平成 24 年度小諸市一般会計・特別会計歳入歳出決算、関係書類及び証憑書類並びに基金の運用状況を審査したので、その結果を次のとおり意見を付して提出します。

目 次

第1 審査の対象	3
第2 審査の期間	4
第3 審査の方法	4
第4 審査の結果	4
決算総括	5
1 決算規模	5
2 決算収支の状況	5
3 財政の構造	6
4 市債の状況	7
5 財政分析	8
6 基金残高	8
一般会計	9
1 歳入	9
2 歳出	12
特別会計	13
1 決算の概要	13
2 小諸市等公平委員会特別会計	13
3 国民健康保険事業特別会計	13
4 後期高齢者医療特別会計	14
5 介護保険事業特別会計	14
6 奨学資金特別会計	15
7 住宅新築資金等貸付事業特別会計	15
8 公共下水道事業特別会計	15
9 農業集落排水事業特別会計	15
10 小諸公園事業特別会計	15
11 高峰財産区特別会計	16
12 御牧ヶ原財産区特別会計	16
13 古牧財産区特別会計	16
14 小諸市滋野財産区特別会計	16
15 乗瀬地区市有地管理事業特別会計	16
実質収支に関する調書	17
財産に関する調書	18
定額基金の運用状況	19
むすび	20

審査意見書

第1 審査の対象

1 一般会計及び特別会計

- 平成 24 年度 小諸市一般会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市等公平委員会特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市奨学資金特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸公園事業特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 高峰財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 御牧ヶ原財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 古牧財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 小諸市滋野財産区特別会計歳入歳出決算
- 平成 24 年度 乗瀬地区市有地管理事業特別会計歳入歳出決算

2 附属書類

- 平成 24 年度 各会計歳入歳出決算事項別明細書
- 平成 24 年度 各会計実質収支に関する調書
- 平成 24 年度 各会計財産に関する調書

3 定額基金の運用状況

- 小諸市土地開発基金
- 義務教育入学資金貸付基金
- 高額医療費つなぎ資金貸付基金
- 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金
- 小諸市大津秀子奨学基金

第 2 審査の期間

平成 25 年 7 月 16 日から平成 25 年 8 月 5 日まで

第 3 審査の方法

平成 25 年 7 月 16 日、小諸市長から審査に付された平成 24 年度小諸市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金運用状況について、出納室所管の諸帳簿及び証憑書類等の照合検査をするとともに、各課より決算審査資料の提出を求め関係部課長から説明を聴取して、決算計数の正確性、予算執行状況等の審査を行った。

第 4 審査の結果

審査に付された一般会計、各特別会計歳入歳出決算、附属書類及び基金運用状況は、いずれも関係法令に準拠して作成されており適正であった。

決算額その他計数は、各会計とも歳入歳出関係諸帳簿と符合しており、正確であることを認めた。

各会計の審査意見は、それぞれの項及び「むすび」において述べるとおりである。また、事務処理等の軽微な審査所見については、審査の際に口頭で述べた。

(注) 文中及び各表中に表示する千円単位の数値は、原則として単位未満を四捨五入した。

したがって表の合計額と一致しない場合があり、構成比についても合計が 100%にならない場合がある。

決算総括

1 決算規模

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりである。

歳入決算額	25,600,164,832 円(前年比 7.45%減)
歳出決算額	24,745,866,424 円(前年比 5.88%減)
差引	854,298,408 円(前年比37.65%減)

決算状況

(単位:円・%)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	予算決算対比	
					歳入	歳出
一般会計	17,016,477,000	16,765,323,152	16,106,848,167	658,474,985	98.52	94.65
特別会計	8,829,846,000	8,834,841,680	8,639,018,257	195,823,423	100.06	97.84
合計	25,846,323,000	25,600,164,832	24,745,866,424	854,298,408	99.05	95.74

この決算額には、次表のとおり各会計相互間の繰入金・繰出金が含まれているので、この重複額を控除した純計決算額は、歳入246億3,945万5,920円、歳出237億8,515万7,512円である。

(単位:円)

区分		繰入	繰出
一般会計			960,708,912
特別会計	小諸市等公平委員会	194,000	
	小諸市国民健康保険事業	226,158,802	
	小諸市後期高齢者医療	98,515,000	
	小諸市介護保険事業	479,418,110	
	小諸市住宅新築資金等貸付事業	0	
	小諸市農業集落排水事業	156,423,000	
	小諸公園事業	0	
合計		960,708,912	960,708,912

2 決算収支の状況

一般会計決算における歳入歳出差引額(形式収支)は、6億5,847万円余で、翌年度へ繰越すべき財源2億91万円余を差引いた実質収支額は、4億5,756万円余である。これから前年度実質収支額を控除した単年度収支額は、△1億4,823万円余である。

決算収支の前年度との比較は次のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	比較増減	前年度対比
歳入決算額 A	16,765,323	16,943,099	△ 177,776	98.95
歳出決算額 B	16,106,848	16,131,525	△ 24,677	99.85
差引額(形式収支) A-B=C	658,475	811,574	△ 153,099	81.14
翌年度へ繰越すべき財源	200,911	205,772	△ 4,861	97.64
実質収支額 C-D=E	457,564	605,802	△ 148,238	75.53
単年度収支額 当年E-前年E	△ 148,238	35,882	△ 184,120	—

3 財政の構造

一般会計の財政構造は、次のとおりである。

(1) 歳入の構成

自主財源と依存財源の構成比の前年度比較は、次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区 分	平成24年度		平成23年度		比較増減	前年度対比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	7,395,812	44.11	7,339,644	43.32	56,168	100.77
依存財源	9,369,511	55.89	9,603,455	56.68	△ 233,944	97.56
合 計	16,765,323	100.00	16,943,099	100.00	△ 177,776	98.95

(注) 自主財源とは市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入であり、依存財源とは地方交付税、国・県支出金地方債など自主財源以外のものをいう。

自主財源の決算額は73億9,581万円余で、前年度に比べ5,616万円余(0.77%)増加した。一方、依存財源は93億6,951万円余で、前年度に比べ2億3,394万円余(2.44%)減少した。

この結果、自主財源の歳入総額に占める構成比は、前年度を0.79%上回り44.11%となった。

(2) 歳出の構成

一般会計において、歳出決算額を性質別に分類し、前年度と比較して示すと次のとおりで、前年度に比べ、義務的経費は8,060万円余減少し、投資的経費は2億2,792万円余増加した。

その他の行政経費は、維持補修費・補助費等が増額し、繰出金・積立金等で11億4,085万円余減少した。

(単位:千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	比較増減	前年度対比
	決算額	決算額		
義務的経費	7,097,187	7,177,793	△ 80,606	98.88
人件費	2,631,443	2,671,653	△ 40,210	98.49
扶助費	2,839,998	2,847,823	△ 7,825	99.73
公債費	1,625,746	1,658,317	△ 32,571	98.04
投資的経費	2,112,168	1,884,245	227,923	112.10
普通建設事業	2,098,119	1,879,353	218,766	111.64
災害復旧事業	14,049	4,892	9,157	287.18
その他の行政経費	6,897,493	7,069,487	△ 171,994	97.57
物件費	2,063,511	2,118,594	△ 55,083	97.40
維持補修費	121,558	101,702	19,856	119.52
補助費	2,247,698	1,480,355	767,343	151.84
繰出金	1,413,443	2,103,478	△ 690,035	67.20
積立金	8,965	404,706	△ 395,741	2.22
投資・出資・貸付金	1,042,318	860,652	181,666	121.11
合計	16,106,848	16,131,525	△ 24,677	99.85

4 市債の状況

市債の状況は、次表のとおりである。一般会計及び特別会計を合わせた当年度末残高は290億4,548万円余で、前年度末に比べ5億3,880万円余減少している。

(単位:千円)

区 分	平成23年度末 現在高	平成24年度		平成24年度末現在高
		借入額	償還額	
一般会計	14,192,207	1,342,900	1,410,697	14,124,410
特別会計	2,040,217	0	107,499	1,932,718
住宅新築資金等 貸付事業	41,541	0	9,144	32,397
農業集落排水事 業	1,998,676	0	98,355	1,900,321
合 計	16,232,424	1,342,900	1,518,196	16,057,128

市債の年度末残高の推移は、次表のとおりである。

(単位:千円)

区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
一般会計	14,124,410	14,192,207	14,204,393	14,080,219	14,283,686
特別会計	1,932,718	2,040,217	2,156,824	2,280,944	2,406,135
住宅新築資金等 貸付事業	32,397	41,541	65,856	103,181	146,109
農業集落排水事 業	1,900,321	1,998,676	2,090,968	2,177,763	2,260,026
合 計	16,057,128	16,232,424	16,361,217	16,361,163	16,689,821

5 財政分析

普通会計における主要財務比率の推移は、次表のとおりである。

財政力指数等の推移

区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
財政力指数	0.520	0.532	0.561	0.589	0.597
経常収支比率(%)	87.6	86.9	83.9	87.2	87.1
経常一般財源等比率(%)	93.0	95.9	93.4	93.1	95.8
公債費比率(%)	9.6	9.3	9.9	9.8	10.6
基準財政収入額(千円)	4,244,529	4,200,680	4,179,891	4,605,932	4,931,697
基準財政需要額(千円)	8,047,958	8,120,902	8,110,269	8,171,428	8,168,438
標準財政規模(千円)	10,040,875	10,076,858	10,225,607	10,055,084	9,982,467

(1) 財政力指数は、財政力を判断するもので、この指数が1に近いほど財政力があることを示す。

当年度は0.520で前年度に比較して0.012低下した。

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額の当該年度を含む過去3か年の平均値

(2) 経常収支比率は、人件費、物件費、維持修繕費、扶助費などの経常的経費のために、市税、地方譲与税、地方交付税など毎年継続して収入する経常一般財源を充てた比率で、財政構造の弾力性を判断するもので、70%～80%が標準的とされる。

当年度は87.6%で前年度に比較して0.7%上昇した。

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷経常一般財源収入額×100

(3) 経常一般財源等比率は歳入構造の内容を判断するもので、この比率が高いほど一般財源に余裕があることを示す。

当年度は93.0%で前年度に比較して2.9%低下した。

経常一般財源等比率＝経常一般財源収入額÷標準財政規模×100

(4) 公債費比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充てた一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表す比率である。

当年度は9.6%で前年度に比較して0.3%上昇した。

公債費比率＝(当該年度元利償還金－(元利償還金充当特定財源＋災害復旧費等に係る基準財政需要額(A))
÷(標準財政規模-A)×100

6 基金残高

一般会計における基金の年度末残高は、次表のとおりで、前年度に比べ4億8,812万円余増加した。

基金残高

(単位:千円)

区 分	平成24年度	平成23年度	比較増減
土地開発基金	601,756	601,756	0
財政調整基金	2,159,967	2,158,121	1,846
職員退職手当基金	312,809	311,779	1,030
減債基金	1,625,315	1,688,759	△ 63,444
学校建設準備基金	221,112	221,026	86
地域振興基金	2,768,632	2,646,306	122,326
地域福祉基金	495,163	493,910	1,253
庁舎建設準備基金	2,190,068	2,188,050	2,018
その他の基金	76,690	81,425	△ 4,735
合 計	10,451,512	10,391,132	60,380

一 般 会 計

一般会計の執行状況は、以下のとおりである。

1 歳 入

歳入決算状況

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	収入率 (対調定) B/A*100
1 市税	4,899,980	5,267,972	4,991,763	47,691	228,518	94.76
2 地方譲与税	233,241	233,241	233,241	0	0	100.00
3 利子割交付金	11,155	11,155	11,155	0	0	100.00
4 配当割交付金	7,384	7,384	7,384	0	0	100.00
5 株式等譲渡所得割交付金	1,686	1,686	1,686	0	0	100.00
6 地方消費税交付金	441,134	441,134	441,134	0	0	100.00
7 ゴルフ場利用税交付金	8,562	8,562	8,562	0	0	100.00
8 自動車取得税交付金	61,688	61,688	61,688	0	0	100.00
9 地方特例交付金	18,535	18,535	18,535	0	0	100.00
10 地方交付税	普通交付税	3,811,038	3,811,038	3,811,038	0	100.00
	特別交付税	784,192	784,192	784,192	0	100.00
11 交通安全対策特別交付金	7,619	7,619	7,619	0	0	100.00
12 分担金及び負担金	211,101	214,701	213,708	0	993	99.54
13 使用料及び手数料	242,190	297,388	264,908	0	32,480	89.08
14 国庫支出金	1,843,283	1,732,579	1,732,579	0	0	100.00
15 県支出金	925,082	907,798	907,798	0	0	100.00
16 財産収入	33,638	60,573	60,158	0	415	99.31
17 寄附金	11,140	12,428	12,428	0	0	100.00
18 繰入金	268,583	268,584	268,584	0	0	100.00
19 繰越金	491,574	491,574	491,574	0	0	100.00
20 諸収入	1,056,172	1,094,347	1,092,689	0	1,658	99.85
21 市債	1,647,500	1,342,900	1,342,900	0	0	100.00
歳入合計	17,016,477	17,077,078	16,765,323	47,691	264,064	98.17
前年度	16,977,555	17,314,494	16,943,099	100,476	270,919	97.86
増減額	38,922	△ 237,416	△ 177,776	△ 52,785	△ 6,855	

歳入決算額(収入済額)は167億6,532万円余で、調定額170億7,706万円余に対し、収入率は98.17%である。

収入済額は、前年度に比べ、1億7,776万円余(0.99%)減少している。

収入未済額は2億6,406万円余で、調定額に対し1.55%である。

主な款別の歳入決算状況は、以下のとおりである。

第1款 市税（決算総額に対する比率29.77%）

（単位：円・%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成24年度	4,899,980,000	5,267,972,048	4,991,762,724	47,691,013	228,518,311	94.76
平成23年度	5,000,500,000	5,492,965,926	5,154,835,267	100,476,531	237,654,128	93.84
比較	-100,520,000	-224,993,878	-163,072,543	△ 52,785,518	△ 9,135,817	

税目別収入状況

（単位：円・%）

区分	決算額		前年度比較	収入率（対調定）	
	平成24年度	平成23年度		24年度	23年度
市民税	2,120,823,860	2,082,790,795	38,033,065	96.06	95.82
個人	1,728,896,569	1,648,503,575	80,392,994	95.46	95.08
法人	391,927,291	434,287,220	△ 42,359,929	98.80	98.75
固定資産税	2,144,758,249	2,321,282,611	△ 176,524,362	92.98	
固定資産税	2,125,278,249	2,300,730,111	△ 175,451,862	92.92	91.53
国有資産等所在 市町村交付金	19,480,000	20,552,500	△ 1,072,500	100.00	100.00
軽自動車税	109,254,532	106,981,660	2,272,872	94.94	94.67
市たばこ税	290,184,048	294,741,341	△ 4,557,293	100.00	100.00
入湯税	49,694,250	46,764,450	2,929,800	100.00	100.00
都市計画税	277,047,785	302,274,410	△ 25,226,625	92.77	91.39
計	4,991,762,724	5,154,835,267	△ 163,072,543	94.76	93.84

市税徴収率の推移

（単位：%）

区分	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
現年課税分	98.42	98.15	98.02	97.58	97.78
滞納繰越分	17.09	19.99	16.46	11.54	11.90
合計	94.76	93.84	92.15	90.03	88.59

市財政の根幹をなす市税の決算額は49億9,176万円余で、前年度より1億6,307万円余減少した。

徴収率は、94.76%で前年度に比べ、0.92%向上した。

市税の収入未済額は、2億2,851万円余で、前年度より913万円余減少しており、収納対策による成果が見られる。

不納欠損額は、4,769万円余で、前年度に比較して5,278万円余減少した。欠損処分は適正と認められる。

第10款 地方交付税（決算総額に対する比率27.41%）

（単位：円・%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	収入率(対調定) C/B*100
平成24年度	4,595,230,000	4,595,230,000	4,595,230,000	0	100.00
平成23年度	4,627,967,000	4,627,967,000	4,627,967,000	0	100.00
比較	△ 32,737,000	△ 32,737,000	△ 32,737,000	0	

地方交付税の決算額は、45億9,523万円余で、前年度に比較して3,273万円余減少した。

第12款 分担金及び負担金（決算総額に対する比率1.28%）

（単位：円・%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成24年度	211,101,000	214,700,756	213,707,660	0	993,096	99.54
平成23年度	226,051,000	229,615,711	228,640,031	0	975,680	99.58
比較	△ 14,950,000	△ 14,914,955	△ 14,932,371	0	17,416	

分担金及び負担金の主なものは、保育所入所者負担金、老人ホーム入所者等負担金、授産施設事務費負担金、県営かんがい排水事業追分地区他市町村負担金等である。

当年度は、前年度に比べ1,493万円余減少した。

第13款 使用料及び手数料 (決算総額に対する比率0.98%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率 (対調定) C/B*100
平成24年度	242,190,000	297,388,266	264,908,520		32,479,746	89.08
平成23年度	250,635,000	300,784,652	269,450,708	0	31,333,944	89.58
比較	△ 8,445,000	△ 3,396,386	△ 4,542,188	0	1,145,802	

使用料及び手数料の主なものは、市営住宅家賃・駐車場使用料、文化会館使用料、児童クラブ施設使用料、教育施設に係る使用料、戸籍・住民票等交付手数料、ごみ処理手数料等で、当年度は、前年度に比べ454万円余減少した。

収入未済額の主なものは、市営住宅家賃3,212万円余である。

第14款 国庫支出金 (決算総額に対する比率10.33%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	収入率(対調定) C/B*100
平成24年度	1,843,283,000	1,732,579,254	1,732,579,254	0	100.00
平成23年度	1,823,697,000	1,736,621,673	1,736,621,673	0	100.00
比較	19,586,000	△ 4,042,419	△ 4,042,419	0	

予算額に対し収入済額が下回っているが、次年度への繰越事業によるものである。

第15款 県支出金 (決算総額に対する比率5.41%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	925,082,000	907,798,242	907,798,242	0	100.00
平成23年度	1,002,771,000	990,310,531	990,310,531	0	100.00
比較	△ 77,689,000	△ 82,512,289	△ 82,512,289	0	

第16款 財産収入 (決算総額に対する比率0.27%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	33,638,000	60,573,130	60,158,330	414,800	99.32
平成23年度	28,295,000	45,035,266	45,035,266	0	100.00
比較	5,343,000	15,537,864	15,123,064	414,800	

財産収入の主なものは、土地建物貸付収入1,883万円余、基金利子収入1,048万円余、土地売払収入2,860万円余で、当年度は前年度に比べ1,512万円余増加した。

第17款 寄附金 (決算総額に対する比率0.07%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	11,140,000	12,428,265	12,428,265	0	100.00
平成23年度	10,950,000	13,971,193	13,971,193	0	100.00
比較	190,000	△ 1,542,928	△ 1,542,928	0	

寄附金の主なものは、道路維持費寄附金525万円余、信州小諸ふるさと応援寄附金223万円余、森林(もり)の里親事業寄附金370万円等で、当年度は前年度に比べ154万円余減少した。

第18款 繰入金 (決算総額に対する比率1.60%)

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	268,583,000	268,583,938	268,583,938	0	100.00
平成23年度	216,583,000	216,583,938	216,583,938	0	100.00
比較	52,000,000	52,000,000	52,000,000	0	

繰入金の主なものは、地域振興基金繰入金2億円、減債基金繰入金6,383万円余、住民生活に光をそそぐ基金繰入金330万円等で、当年度は、前年度に比べ5,200万円増加した。

第20款 諸収入 (決算総額に対する比率6.52%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	1,056,172,000	1,094,347,118	1,092,688,711	1,658,407	99.85
平成23年度	1,026,150,000	1,028,682,854	1,027,727,815	955,039	99.91
比較	30,022,000	65,664,264	64,960,896	703,368	

諸収入の主なものは、中小企業融資資金預託金元金収入8億円、労働者生活資金融資預託金元金収入1億円等で、当年度は前年度に比べ6,496万円余増加した。

第21款 市債 (決算総額に対する比率8.34%) (単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	調定額に対する収入率
平成24年度	1,647,500,000	1,342,900,000	1,342,900,000	0	100.00
平成23年度	1,545,200,000	1,413,200,000	1,413,200,000	0	100.00
比較	102,300,000	△ 70,300,000	△ 70,300,000	0	

市債の主なものは、臨時財政対策債7億8,110万円、市単道路新設改良事業債1億8,840万円、都市再生整備事業債1億3,620万円等で、当年度は前年度に比べ7,030万円減少した。

2 歳出

歳出予算額は、当初予算額162億2,000万円に補正予算額3億3,300万円と繰越事業費繰越額4億6,347万円余を加え170億1,647万円余となり、前年度に比較して3,892万円余増加した。

(単位:千円・%)

区分	平成24年度	平成23年度	増減額	対予算額の割合	
				平成23年度	平成22年度
予算現額	17,016,477	16,977,555	38,922	—	—
支出済額	16,106,848	16,131,525	△ 24,677	94.65	95.02
翌年度明許繰越額	640,915	463,477	177,438	3.77	2.73
事故繰越額	0	0	0	0.00	0.00
不用額	268,714	382,553	△ 113,839	1.58	2.25

款別支出状況は次表のとおりである。

(単位:千円・%)

区分	平成24年度		平成23年度		前年度比較	
	支出済額	構成比率	支出済額	構成比率	増減額	前年度対比
1議会費	210,596	1.31	236,590	1.47	△ 25,994	89.01
2総務費	1,724,827	10.71	2,131,981	13.21	△ 407,154	80.90
3民生費	4,735,579	29.40	4,753,874	29.47	△ 18,295	99.62
4衛生費	1,713,137	10.64	1,485,992	9.21	227,145	115.29
5労働費	104,525	0.65	58,402	0.36	46,123	178.98
6農林水産業費	738,515	4.58	840,598	5.21	△ 102,083	87.86
7商工費	1,104,133	6.85	1,046,593	6.49	57,540	105.50
8土木費	2,254,594	14.00	2,127,229	13.19	127,365	105.99
9消防費	452,518	2.81	464,145	2.88	△ 11,627	97.49
10教育費	1,403,786	8.72	1,296,588	8.04	107,198	108.27
11災害復旧	14,048	0.09	4,892	0.03	9,156	287.16
12公債費	1,625,751	10.09	1,658,327	10.28	△ 32,576	98.04
13諸支出金	24,839	0.15	26,314	0.16	△ 1,475	94.39
合計	16,106,848	100.00	16,131,525	100.00	△ 24,677	99.85

特 別 会 計

1 決算の概要

特別会計は、小諸市等公平委員会特別会計ほか12会計である。

これら特別会計決算額の合計は、歳入88億3,484万円余、歳出86億3,901万円余で、予算に対する収入率は100.06%、歳出執行率は97.84%である。

決算額を前年度と比較すると、歳入で18億8,339万円余、歳出で15億2,070万円余それぞれ減少し特別会計決算状況は、次のとおりである。

平成24年度特別会計決算状況

(単位：千円・%)

会計	予算現額	歳 入		歳 出		差引額
		決算額	予算現額対比	決算額	予算現額対比	
小諸市等公平委員会	238	238	100.00	200	84.03	38
国民健康保険事業	4,571,116	4,571,936	100.02	4,547,329	99.48	24,607
後期高齢者医療	371,953	368,397	99.04	363,161	97.64	5,236
介護保険事業	3,460,611	3,461,052	100.01	3,328,316	96.18	132,736
奨学資金	4,163	2,471	59.36	2,471	59.36	0
住宅新築資金等貸付事業	20,764	26,728	128.72	12,050	58.03	14,678
農業集落排水事業	270,152	270,103	99.98	264,984	98.09	5,119
小諸公園事業	121,692	122,134	100.36	117,402	96.47	4,732
高峰財産区	2,800	2,990	106.79	123	4.39	2,867
御牧ヶ原財産区	3,807	3,943	103.57	2,673	70.21	1,270
古牧財産区	2,000	3,256	162.80	250	12.50	3,006
小諸市滋野財産区	380	1421	373.95	32	8.42	1,389
乗瀬地区市有地管理事業	170	172	101.18	27	15.88	145
合 計	8,829,846	8,834,841	100.06	8,639,018	97.84	195,823
前年度	10,834,614	10,718,233	98.93	10,159,721	93.77	558,512
増減額	△ 2,004,768	△ 1,883,392	—	△ 1,520,703	—	△ 362,689

2 小諸市等公平委員会特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	238,000	238,744	200,436	38,308	38,308
平成23年度	247,000	247,622	232,878	14,744	14,744
前年度比較	△ 9,000	△ 8,878	△ 32,442	23,564	23,564

3 小諸市国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	4,571,116,000	4,571,936,345	4,547,328,439	24,607,906	24,607,906
平成23年度	4,481,311,000	4,493,075,762	4,441,621,216	51,454,546	51,454,546
前年度比較	89,805,000	78,860,583	105,707,223	△ 26,846,640	△ 26,846,640

収入済額は45億7,193万円余、支出済額は45億4,733万円余で、前年度に比べそれぞれ増加した。

差引額2,460万円余は、翌年度に繰越した。

保険税収入は9億3,963万円余で、前年度に比べ994万円余減少し、収納率は82.59%で前年度に比べ0.58%下回った。

不納欠損額は2,675万円余である。欠損処分は、適正と認められる。

収入未済額は1億7,135万円余で、前年度より310万円余増加した。

歳出決算額は45億4,732万円余で、前年度に比べ1億570万円余、2.38%増加した。

国民健康保険の加入状況は、加入世帯（年間平均）7,273世帯、被保険者数（年間平均）12,978人である。

(単位：人・戸・円・%)

区 分		平成24年度	平成23年度	比較増減	前年度 対比
加入状況	平均被保険者数	12,978	13,095	△ 117	99.11
	平均加入世帯	7,273	7,284	△ 11	99.85
収入状況	国民健康保険税	939,630,285	949,574,614	△ 9,944,329	98.95
	国庫支出金	1,176,636,923	1,302,220,959	△ 125,584,036	90.36
	療養給付費等交付金	404,577,921	358,410,346	46,167,575	112.88
	前期高齢者交付金	986,227,178	849,772,188	136,454,990	116.06
	県支出金	227,481,856	185,717,201	41,764,655	122.49
	共同事業交付金	484,358,042	512,439,059	△ 28,081,017	94.52
	繰入金	296,158,802	203,029,549	93,129,253	145.87
	繰越金等その他収入	56,865,338	131,911,846	△ 75,046,508	43.11
	計	4,571,936,345	4,493,075,762	78,860,583	101.76
支出状況	総務費	17,598,052	19,413,050	△ 1,814,998	90.65
	保険給付費	3,032,695,512	3,026,654,950	6,040,562	100.20
	後期高齢者支援金等	640,622,103	584,647,156	55,974,947	109.57
	前期高齢者納付金等	675,241	1,732,061	△ 1,056,820	38.98
	老人保健拠出金	30,739	36,275	△ 5,536	84.74
	介護納付金	281,995,590	264,939,251	17,056,339	106.44
	共同事業拠出金	473,033,643	448,271,512	24,762,131	105.52
	保健事業費	35,849,878	36,109,172	△ 259,294	99.28
	その他支出	64,827,681	59,817,789	5,009,892	108.38
	計	4,547,328,439	4,441,621,216	105,707,223	102.38

4 小諸市後期高齢者医療特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	371,953,000	368,397,092	363,160,908	5,236,184	5,236,184
平成23年度	349,418,000	346,214,022	342,010,230	4,203,792	4,203,792
前年度比較	22,535,000	22,183,070	21,150,678	1,032,392	1,032,392

当会計は、75歳以上の高齢者の医療制度に係るものである。

収入済額は3億6,839万円余で、主なものは保険料2億6,554万円余、一般会計繰入金9,851万円余であり、支出済額は3億6,316万円余で、主なものは広域連合納付金3億5,962万円余である。

5 小諸市介護保険事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	3,460,611,000	3,461,052,038	3,328,316,074	132,735,964	132,735,964
平成23年度	3,449,557,000	3,359,176,009	3,263,626,084	95,549,925	95,549,925
前年度比較	11,054,000	101,876,029	64,689,990	37,186,039	37,186,039

収入済額は34億6,105万円余、支出済額は33億2,831万円余で、前年度に比べ増加した。

差引額1億3,273万円余は翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料6億6,586万円余、国庫支出金7億8,925万円余、支払基金交付金9億2,353万円余、県支出金5億125万円余、一般会計繰入金4億7,941万円余等である。

第1号被保険者保険料普通徴収保険料の不納欠損額は、129万円余である。欠損処分は適正と認められる。また、収入未済額は、2,865万円余である。

歳出の主なものは、介護サービスに係る保険給付費31億4,144万円余であり、高齢化率の上昇によって増加傾向にある。

高齢者及び認定の状況 (3月末現在)

(単位：人・%・件)

区 分	総人口	1号被保険者数	高齢化率	認定申請件数	認定者数
		(65歳以上人口)			
平成20年度	44,784	11,013	24.59	2,088	1,819
平成21年度	44,469	11,209	25.21	2,174	1,785
平成22年度	44,248	11,213	25.34	2,331	1,785
平成23年度	44,087	11,426	25.92	2,123	1,814
平成24年度	43,810	11,747	26.81	2,086	1,840

介護保険サービス等の利用状況及び保険給付額の状況は次表のとおりである。(単位：千円・%)

区分		平成24年度	前年比	平成23年度	22年度	21年度
介護サービス等諸費	件数	41,933	100.81	41,598	40,409	39,473
	給付額	2,839,174	101.85	2,787,588	2,661,524	2,563,662
介護予防サービス等諸費	件数	7,230	96.37	7,502	8,564	9,181
	給付額	126,735	102.18	124,032	146,776	161,810
審査支払手数料	件数	48,795	100.00	48,795	48,475	48,089
	給付額	2,928	100.00	2,928	3,151	3,607
高額介護サービス費	件数	5,956	103.73	5,742	5,189	5,052
	給付額	56,591	100.57	56,269	53,409	48,740
高額医療合算介護サービス等費	件数	284	107.98	263	291	156
	給付額	8,102	119.55	6,777	8,103	4,671
特定入所者介護サービス等費	件数	4,301	99.98	4,302	4,165	3,848
	給付額	107,915	98.00	110,120	108,010	104,631
合計	件数	108,499	100.27	108,202	107,093	105,799
	給付額	3,141,445	101.74	3,087,714	2,980,973	2,887,121

6 小諸市奨学資金特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	4,163,000	2,471,138	2,471,138	0	0
平成23年度	3,563,000	2,781,319	2,781,319	0	0
前年度比較	600,000	△ 310,181	△ 310,181	0	0

収入済額及び支出済額は、同額で247万円余である。

貸付件数は8名、246万円、奨学資金貸付金収入は8名分78万円であった。

7 小諸市住宅新築資金等貸付事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	20,764,000	26,728,004	12,050,178	14,677,826	14,677,826
平成23年度	40,512,000	40,514,308	35,548,604	4,965,704	4,965,704
前年度比較	△ 19,748,000	△ 13,786,304	△ 23,498,426	9,712,122	9,712,122

収入済額は2,672万円余、支出済額は1,205万円余で、差引1,467万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、県支出金121万円余、諸収入では貸付金元利収入1,930万円余である。

貸付金元利収入の収納率は2.82%、前年度比2.35%減となり、収入未済額は6億6,655万円余で前年度より2,048万円余減少した。

歳出の主なものは、公債費の1,095万円余である。

未収金は、貸付金元利償還金であり、回収・整理に努められたい。

8 小諸市農業集落排水事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	270,152,000	270,103,844	264,984,452	5,119,392	5,119,392
平成23年度	266,299,000	267,903,737	261,401,777	6,501,960	6,501,960
前年度比較	3,853,000	2,200,107	3,582,675	△ 1,382,568	△ 1,382,568

収入済額は2億7,010万円余、支出済額は2億6,498万円余で、差引511万円余を翌年度に繰越した。

歳入の主なものは、下水道使用料9,571万円余、一般会計繰入金1億5,642万円余である。

歳出の主なものは、施設管理費8,499万円余、公債費1億4,158万円余である。

下水道管の布設延長は87km、水洗化戸数は2,425戸、整備面積は376.4 haであり、普及率は21.5%、水洗化率は77.0%である。

9 小諸公園事業特別会計

(単位：円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	121,692,000	122,133,569	117,401,614	4,731,955	4,731,955
平成23年度	123,924,000	123,926,865	123,785,317	141,548	141,548
前年度比較	△ 2,232,000	△ 1,793,296	△ 6,383,703	4,590,407	4,590,407

収入済額は1億2,213万円余、支出済額は1億1,740万円余で、差引473万円余を翌年度に繰越した。
歳入では、入園料等使用料が1億1,898万円余で、前年度に比べ777万円余増加した。
歳出のうち、土地借上料は、当年度1,200万円で、前年度より300万円減少した。

10 高峰財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	2,800,000	2,989,674	123,100	2,866,574	2,866,574
平成23年度	2,892,000	2,940,500	123,660	2,816,840	2,816,840
前年度比較	△ 92,000	49,174	△ 560	49,734	49,734

11 御牧ヶ原財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	3,807,000	3,942,928	2,673,416	1,269,512	1,269,512
平成23年度	3,442,000	3,496,413	2,280,690	1,215,723	1,215,723
前年度比較	365,000	446,515	392,726	53,789	53,789

12 古牧財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	2,000,000	3,255,526	249,455	3,006,071	3,006,071
平成23年度	2,192,000	2,219,532	259,325	1,960,207	1,960,207
前年度比較	△ 192,000	1,035,994	△ 9,870	1,045,864	1,045,864

13 小諸市滋野財産区特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	380,000	1,421,034	31,770	1,389,264	1,389,264
平成23年度	366,000	372,730	31,560	341,170	341,170
前年度比較	14,000	1,048,304	210	1,048,094	1,048,094

14 乗瀬地区市有地管理事業特別会計

(単位:円)

区分	予算現額	収入済額	支出済額	差引額	実質収支額
平成24年度	170,000	171,744	27,277	144,467	144,467
平成23年度	195,000	200,455	29,011	171,444	171,444
前年度比較	△ 25,000	△ 28,711	△ 1,734	△ 26,977	△ 26,977

実質収支に関する調書

実質収支に関する調書は、適法に作成されており、計数は正確であると認められた。
その内容は次表のとおりである。

(単位：千円)

会計	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C	翌年度へ 繰り越す べき財源 D	実質 収支額 (C-D)	実質収支 額のうち 地方自治 法第233 条の2の 規定による 基金繰 入金
一般会計	16,765,323	16,106,848	658,475	200,911	457,564	230,000
特別会計	8,834,839	8,639,016	195,823	0	195,823	0
小諸市等公平委員会	238	200	38	0	38	0
国民健康保険事業	4,571,936	4,547,328	24,608	0	24,608	0
後期高齢者医療	368,397	363,161	5,236	0	5,236	0
介護保険事業	3,461,052	3,328,316	132,736	0	132,736	0
奨学資金	2,471	2,471	0	0	0	0
住宅新築資金等貸付事業	26,728	12,050	14,678	0	14,678	0
農業集落排水事業	270,103	264,984	5,119	0	5,119	0
小諸公園事業	122,134	117,402	4,732	0	4,732	0
高峰財産区	2,990	123	2,867	0	2,867	0
御牧ヶ原財産区	3,943	2,673	1,270	0	1,270	0
古牧財産区	3,255	249	3,006	0	3,006	0
小諸市滋野財産区	1,421	32	1,389	0	1,389	0
乗瀬地区市有地管理事業	171	27	144	0	144	0
合計	25,600,162	24,745,864	854,298	200,911	653,387	230,000

財産に関する調書

財産に関する調書の概要は次のとおりであり、調書は適法に作成され正確であると認められた。

財産の区分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
1 公有財産			
(1) 土地 (地積) m ²	2,036,909.85	△ 43,871.81	1,993,038.04
行政財産	1,763,639.68	△ 46,471.30	1,717,168.38
普通財産	273,270.17	2,599.49	275,869.66
(2) 建物 (延面積) m ²	193,805.22	△ 10,148.75	183,656.47
行政財産	189,661.50	△ 9,849.23	179,812.27
普通財産	4,143.72	△ 299.52	3,844.20
(3) 山林			
面積 m ²	615,694.00	△ 143.62	615,550.38
立木の推定蓄積量 m ³	11,127.00	△ 334	10,793.00
(4) 出資による権利	140,315.00	120,000	260,315.00
2 重要物品			
(1) 自動車 台	159	△ 1	158
(2) 50万円以上の物品・美術工芸品等 点	1,595	61	1,656
3 債権 千円			
(1) 奨学資金貸付金	9,810	1,680	11,490
(2) 住宅新築資金等貸付金	618,514	△ 13,672	604,842
4 基金 千円			
特定目的基金			
(1) 小諸市財政調整基金	2,158,120	1,847	2,159,967
(2) 小諸市職員退職手当基金	311,779	1,030	312,809
(3) 小諸市立美術館建設基金	12,345	4	12,349
(4) 小諸市減債基金	1,688,759	△ 63,444	1,625,315
(5) 学校建設準備基金	221,026	86	221,112
(6) 小諸市地域振興基金	2,646,307	122,325	2,768,632
(7) 小諸市地域福祉基金	493,910	1,253	495,163
(8) 小諸市庁舎建設準備基金	2,188,050	2,018	2,190,068
(9) 市立小諸高濱虚子記念館基金	2,902	0	2,902
(10) 小諸市立藤村記念館基金	2,766	1	2,767
(11) 小諸市立小山敬三美術館基金	45,554	△ 1,440	44,114
(12) 小諸市住民生活に光をそそぐ基金	3,300	△ 3,300	0
(13) 小諸市国民健康保険支払準備基金	499,728	△ 69,866	429,862
(14) 小諸市介護保険支払準備基金	44,191	11,900	56,091
(15) 小諸市介護従事者処遇改善臨時特例基金	0	0	0
(17) 小諸市農業集落排水事業施設基金	112,770	9,174	121,944
(18) 小諸公園施設整備基金	51	0	51
(19) 小諸公園減債基金	24	0	24
定額運用基金			
(1) 小諸市土地開発基金	601,756	0	601,756
(2) 義務教育入学資金貸付基金	400	0	400
(3) 小諸市高額医療費つなぎ資金貸付基金	3,000	0	3,000
(4) 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金	11,158	0	11,158
(5) 小諸市大津秀子奨学基金	95,753	△ 1,299	94,454

定額基金の運用状況

1 小諸市土地開発基金

当基金は、公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために必要とする土地を、あらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図る目的で設置している。当年度は道路事業用地として406.51㎡を1,402万円余で購入したため、現金が増加し土地分は減少した。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
現金	251,679	14,023	265,702
土地分	350,077	△ 14,023	336,054
合計	601,756	0	601,756

2 義務教育入学資金貸付基金

市内小、中学校に入学する児童、生徒を持つ世帯のうち、特に入学に必要な物品購入の支払に困窮する者に貸付を行なうもので、当年度中の対象者はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		貸 付	回 収	
貸付件数 (件)	0	0	0	0
貸付額 (千円)	0	0	0	0
現金 (千円)	400	0	0	400

3 高額医療費つなぎ資金貸付基金

当基金は、高額医療費の支払いが困難である世帯に対し、つなぎ資金の貸付けを行うもので、当年度中の利用はなかった。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		貸 付	回 収	
貸付件数 (件)	0	0	0	0
貸付額 (千円)	0	0	0	0
現金 (千円)	3,000	0	0	3,000

4 小諸市若妻肉用牛飼育事業基金

当基金は、若妻による肉用牛飼育を促進することにより、肉用牛資源の確保、繁殖経営の規模拡大に資する目的で設置したもので、当年度中の取り扱いはなく、年度末現在高は次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	年度中取扱高		本年度末現在高
		増	減	
肉用雌牛 (頭)	5	0	0	5
肉用雌牛 (千円)	3,040	0	0	3,040
現金 (千円)	8,118	0	0	8,118
合計 (千円)	11,158	0	0	11,158

5 小諸市大津秀子奨学基金

当基金は、大津秀子氏からの寄附金1億円を原資に、奨学金貸与事業を行うものである。

区 分	前年度末現在高	年度中増減	本年度末現在高
有価証券	69,809	0	69,809
現金	25,944	△ 1,299	24,645
合計	95,753	△ 1,299	94,454

む す び

当年度における一般会計及び特別会計の決算額は、歳入決算額256億16万円余で前年度に比べ、7.45%減少し、歳出決算額は247億4,586万円余で前年度に比べ5.88%減少した。

当年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入167億6,532万円余、歳出161億684万円余で前年度に比べ、歳入は1.05%減少、歳出は0.15%減少した。単に歳入歳出額を差引いた形式収支は6億5,847万円余の黒字となり、翌年度繰越財源を差引いた実質収支も4億5,756万円余の黒字であり、健全財政の堅持に努められている。

市財政の根幹をなす市税の徴収率は、前年度に比べ0.92%向上した。使用料等を含め、収納対策の効果が認められる。

普通会計における財務比率は、財政力指数は、前年度の0.532から当年度0.520と0.012低下した。経常収支比率は、当年度87.6%で前年度に比べ0.7%上昇し、経常一般財源等比率は、前年度の95.9%から当年度93.0%と2.9%低下した。実質公債費比率は当年度は9.6%で、前年度に比べ0.3%上昇した。全体として依然良好な数値を保っていると判断される。

一般会計の歳入の構造は、自主財源の割合が44.11%、依存財源の割合が55.89%で、自主財源の割合は前年度より0.79%上昇した。

歳出では義務的経費が前年度に比べ8,060万円余減少し、投資的経費は2億2,792万円余増加した。その他の行政経費にあつては、補助費が7億6,734万円余増加し、操出金が6億9,003万円余減少した。歳出総額は前年度に比べ2,467万円余減少した。

基金の年度末残高は、104億5,151万円余で前年度に比べ6,038万円余増加した。

当年度中の主な取り崩しは、減債基金6,383万円余、地域振興基金2億円、小山敬三美術館基金145万円余、住民生活に光をそそぐ基金330万円余で、主な積立は、地域振興基金3億2,000万円余等及び利子積立であり、今後の事業を見据えた積立に努力されている。また運用を目的とする基金についても設置目的に沿い適切に運用されている。

特別会計中、国民健康保険事業特別会計では、歳入決算額44億9,307万円余、歳出決算額44億4,162万円余であり、決算額は増加しているものの、一人当たり医療費及び医療費総額は上昇傾向にあり、保険税収入は1.05%減少しており、今後も厳しい財政状況が続くものと思われる。

介護保険事業特別会計では、歳入決算額34億6,105万円余、歳出決算額33億2,831万円余であり、高齢化が進む中で介護保険サービス費等給付費の上昇が懸念される。

住宅新築資金等貸付事業特別会計の償還未済額は6億6,502万円余であり、回収に当たっては、法的手段等も講じられているが更に努力されたい。

小諸公園事業特別会計においては、一般会計繰入金削減され経営努力が伺える。

今後においては、新政権の経済政策により、持ち直しに向けた動きが広がりつつあるものの、地方では不安定な経済情勢が続く、雇用や景気に回復の兆しが見えにくい中、高齢化が進み自主財源の大幅な増加は見込めないなど、より一層厳しい財政状況が予測される。一方で、新ごみ焼却施設建設、市庁舎建設など、多くの投資が必要とされる事業が実施される。

市政運営に当たっては、支出面では、市民要望を取り入れ、事務事業の優先度や費用対効果を十分に精査した予算執行を、収入面では、公平かつ公正な観点に立った税の賦課と徴収、受益者負担の原則による使用料等の適確な収納など、効率的・効果的な収入確保対策を望むものである。また、昨年度制定した債権管理条例及び施行規則に基づき、適正な債権管理をされたい。

今後も、将来を見通した健全で効率的な財政運営の堅持に努められ、市民の安全・安心、健康、福祉に配慮した施策の展開により、市民満足度が一層向上することを期待する。